

2020年度

推薦入試Ⅱ学生募集要項

(大学入試センター試験を課する推薦入試)

法 学 部

経 済 学 部

医学部医学科

創造工学部

農 学 部

2019年8月

香 川 大 学

目次

I 入学者の受入方針	1
II 募集人員	12
III 出願について	
1. 推薦要件	13
2. 出願手続	15
3. 選抜方法	24
4. 個別学力検査等の日時及び場所	29
5. 合格者発表	29
6. 入学手続	30
7. その他の注意事項	31
8. 入試情報の開示について	31
9. 障害を有する入学志願者等との事前相談について	33
10. 個人情報の取扱いについて	34
11. 推薦入試IIに関する照会	34
IV 検査場案内図	
1. 香川大学検査場案内図	35
2. 香川大学建物配置図	36

I 入学者の受入方針

香川大学は、「世界水準の教育研究活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する。」という大学の理念にふさわしい学生を求めています。

各学部、学科・コースの具体的な入学者の受入方針は次のとおりです。

法 学 部

1. 教育理念

香川大学法学部は、四国で唯一の国立大学法学部であり、高等裁判所をはじめとする重要な官公庁の位置する地の利を活かし、全国的にも高い評価を受ける教育研究を行うことを目指しています。

香川大学法学部は、開かれた自由で民主主義的な社会を支える公共的市民を育てます。さらに、法学的素養を備えた専門職業人を養成します。

夜間主コースにおいては、社会人としての幅広い判断力や、専門実務能力である政策遂行能力を育成します。

2. 教育目標

香川大学法学部では、その教育理念に基づき、開かれた自由で民主主義的な社会を支える公共的市民、法学的素養を備えた専門職業人を育成します。すなわち、世界の多様性とそこから生ずる諸問題を把握し、その解決に向けての法律学・政治学の基本的理念の知識を適切に用いて自他の尊厳を守ることができる人間を育成します。

3. 教育内容

このような教育目的を達成するために、基礎から比較的高度な内容への段階的履修、ゼミナールを中心としたきめの細やかな少人数及び双方向の教育、希望する将来の職業に応じて重点の異なる法律職コース、公共政策コース及び企業法務コースの3コース制による教育を実施しています。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

*高等学校等における幅広い学習に裏付けされた知識及び技能の総合力と学ぶ力

②思考力・判断力・表現力

*物事をさまざまな角度からとらえ、筋道を立てて考える能力

*紛争解決及び政策立案のために必要な論理的な思考力と判断力

*文章や議論の中で自分の意見を積極的にかつ説得力を持って表現できる能力

*相手の意見からも学び、議論をリードし発展させることのできる能力

③主体性・多様性・協働性

*主体的に多様な他者とかわり、他者の意見や価値観を尊重し相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

*正義と衡平を追求しそれらを社会に実現しようとする意欲と態度

*現代社会の動きに常に関心を持ち、書物や新聞を通して、広く社会で生じていることに対する問題意識

を深め、自分の意見を形成できる能力

⑤倫理観・社会的責任

*社会の構成員としての自覚と責任を持ち、自己が果たす役割や倫理観・社会的責任を理解し、自律的に行動できる能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

本学部に入学を希望する人は、入学後の教育に対応できる素質を養うため、高等学校において文系・理系にとらわれない幅広い学習をしてください。高等学校で学ぶことは、大学教育の前提となるものです。まずは国際的な視野とコミュニケーション能力を重視することから、英語及び国語の基礎的な能力を身につけておく必要があります。また法学・政治学は社会科学ですから、地理・歴史あるいは公民など社会科の科目もしっかり学んでください。さらに法学・政治学に必要な論理的思考力は数学・理科の学習によって培われます。万遍なく学んでください。

5. 選抜方法の趣旨

基礎学力に加えて現代社会に対する関心をみるため、大学入試センター試験の国語に加え、論理的思考力を測ることのできる数学又は国際的コミュニケーション能力を測ることのできる外国語のいずれかにより評価します。また、調査書の審査では、地歴・公民の成績を重視し、特記事項により主体性・多様性・協働性やコミュニケーション能力・教養などを評価します。具体的には、文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動、英語検定、簿記検定、漢字検定などにおいて特に顕著な実績を挙げているものを評価します。

経済学部

1. 教育理念

香川大学経済学部は、経済や経営に関する世界水準の研究教育活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献することを理念とします。学士課程では、豊かな人間性と高い倫理性の上に、幅広い基礎力と経済や経営に関する専門知識や多様な価値や文化に対する深い理解に支えられた課題探究能力を備え、国際的な視野で地域社会において活躍できる進取の気象と共生の精神に富んだ教養豊かな経済人を育成することを目指します。

2. 教育目標

経済や経営に関する専門知識を活かし、多様な価値や文化に対する深い理解を背景として、国内外で活躍できる力を身につけます。

【専門分野に対する優れた能力】

経済の仕組み、企業の活動、世界の社会・歴史などに関するさまざまな現象から、自ら課題を発見し、それを探求・解決するための専門的知識を学びます。さらに知識を活かすには実務的な処理能力を兼ね備えている必要があります。理論と応用が有機的に結合した実行力を身につけます。

【経済人としての幅広い視野】

現代社会が求める経済人は、柔軟な視野にたち、コミュニケーション能力を備え、社会と積極的にかかわることのできる人材です。世界の諸文化について幅広い知識を持ち、多様な価値観を理解できるようにします。

【情報を分析し発信する能力】

今日の社会は複雑化した経済情報、国境を越えた世界中のあらゆる情報に満ちあふれています。必要な情報を迅速かつ的確に収集し、分析する能力を身につけるだけでなく、自ら情報を発信する力を身につけます。

3. 教育内容

経済学部学生が学ぶ授業科目は、「全学共通科目」と「学部開設科目」に大別されます。「全学共通科目」は、主に1年次の全学学生を対象に開設される教養教育科目です。学部での専門教育を受けるために必要な基礎的学力や学習の方法、他の分野の幅広い知識や考え方を身につけます。

「学部開設科目」は、学部学生を対象に開設する授業科目です。学部開設科目は、課題探求能力や実務処理能力を身につけるための科目であり、各専門分野を体系的に学べるように授業科目を用意しています。学部教育の根幹科目として、3年次履修の「演習」及び4年次履修の「卒業論文」を必修科目としています。

また2年次後期からは、各学生は自分の興味・関心・適性、将来の進路等を考慮して、以下の5コースのうちからどれか一つを選択し、より専門性を深めるための科目を中心に学んでいきます。

【経済・政策分析コース】

(学修する内容と身に付ける力)

経済学の理論的・実証的手法を体系的に修得し、複雑な経済現象の本質を論理的思考に基づき理解する能力を養います。その上で、人びとの幸福の達成に向けて、経済のメカニズムを分析し、日本経済及び世界経済の課題やそれに対する政策の検討を行います。さらには、提言を行うための課題探求・解決力、コミュニケーション力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

公務員、自治体・企業の調査分析部門

【会計・ファイナンスコース】

(学修する内容と身に付ける力)

財務会計、管理会計、会計監査等の会計学分野について、主に企業行動を対象に段階的かつ網羅的に学ぶことで会計情報を読み解く基礎から応用に及ぶ能力を身につけます。また、金融論、経営財務、保険論及び財政学の分野について、政府の政策や企業行動を対象として学修することで、ファイナンス領域に関する深い理解力と洞察力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

金融機関、企業における経理部門・財務部門、会計ファイナンスの能力を生かせる官公庁（国税庁など）

【経営・イノベーションコース】

(学修する内容と身に付ける力)

戦略と組織、マーケティング、イノベーション、企業の社会的責任など、経営学に関わる幅広い内容を学修します。また、ビジネスの視点から問題解決にあたり、新たな価値を創造する上で必要となるコミュニケーション能力、課題探求・解決能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

民間企業（製造、卸・小売業）、官公庁・金融機関等における創業支援・経営支援の業務、起業

【観光・地域振興コース】

(学修する内容と身に付ける力)

経済学・経営学をベースに、観光学、地域活性化論等により地域振興・経済活性化に向けた観光資源等の活用方策を考える基礎的能力を身につけます。さらに、観光に必要な調査法やフィールドワークにより、地域振興に必要な実践的能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

公務員（観光振興、地域振興）、公益法人等（JA、生協、商工会議所）、観光業、地場産業等の企業

【グローバル社会経済コース】

(学修する内容と身に付ける力)

経済活動の国際的展開と多様な社会現象に対応するため、経済学をベースに世界各地の経済や社会・文化を幅広く学修します。その上で、世界を舞台に活躍するのに必要な問題解決能力とコミュニケーション能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

国内外の企業（国際部門など）、公益法人（JICA など）、NGO、新聞社などのメディア

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

①知識・技能

*経済の仕組み、企業の活動、世界の社会・歴史などに関する専門性の高い学問を学び、研究活動を実践するための、高等学校等における幅広い学習に基づいた知識・技能・理解能力

②思考力・判断力・表現力

*経済・社会におけるさまざまな現象において、解決を必要としている問題を発見・探求し、自分の考えを論理的にまとめて、他者にわかりやすく伝える思考力・判断力・表現力

*情報伝達の高度化・迅速化が進む社会において、必要な情報を収集・分析し、自ら情報を発信することができる能力

③主体性・多様性・協働性

*柔軟な視野にたつて社会と積極的にかかわり、コミュニケーション能力を備え、多様な価値観を理解できる主体性・多様性・協働性

④関心・意欲・態度

*経済・社会に関するさまざまな現象に興味を持ち、従来の考え方にとらわれず積極的に新しい物事に取り組んでいこうとする関心・意欲・態度

⑤倫理観・社会的責任

*グローバル化する社会において、地域に根ざしながら世界と連携し共生するために、自己が果たすべき社会的責任や備えるべき倫理観を理解し体現する能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

高等学校等において学ぶ、英語、数学、国語を中心とした基礎学力を身につけていることが必要です。英語の基礎学力は、大学において、国際的なコミュニケーション能力を本格的に養うために必要です。数学の基礎学力は、数学的な推理能力や論理的な能力を必要とする専門科目の講義を受けるために必要です。国語の基礎学力は、講義やゼミナールで文献を読んだり、レポートを書いたり、自分の意見を発表するために必要です。また経済・社会に対する関心を高め、論理的思考力を養うために普段から新聞を読んだり、読書習慣を身につけたりすることも重要です。さらに主体性・多様性・協働性を養うために、文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動などに励むことも推奨します。加えて、国際的なコミュニケーション能力を養ったり、教養を育んだり、実務的な処理能力を高めたりするために、英語検定、簿記検定、漢字検定などの検定や資格の取得に励むことも推奨します。

5. 選抜方法の趣旨

*大学入試センター試験を課する推薦入試（推薦ⅡA）

高等学校の普通科又はそれに準ずる学科で、一定水準以上の知識・技能・理解能力を身につけ、かつ人物的に優れた人を対象に、大学入試センター試験の国語、数学、外国語の3教科4科目と調査書の特記事項で評価します。大学入試センター試験では、基礎的な知識・技能・理解能力を評価します。調査書の特記事項では、主体性・多様性・協働性やコミュニケーション能力・教養・実務的な処理能力などを評価します。具体的には、文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動、英語検定、簿記検定、漢字検定などにおいて特に顕著な実績を挙げているものを評価し

ます。

* 大学入試センター試験を課する推薦入試（推薦ⅡB）

高等学校の専門教育を主とする学科で、一定水準以上の知識・技能・理解能力を身につけ、かつ人物的に優れた人を対象に、大学入試センター試験の国語、数学、外国語の3教科4科目と調査書の特記事項で評価します。大学入試センター試験では、基礎的な知識・技能・理解能力を評価します。調査書の特記事項では、主体性・多様性・協働性やコミュニケーション能力・教養・実務的な処理能力などを評価します。具体的には、文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動、英語検定、簿記検定、漢字検定などにおいて特に顕著な実績を挙げているものを評価します。

医学部医学科

1. 教育理念

香川大学医学部医学科は、①幅広い教養と高い倫理観を備えた人間性豊かな医師・医学研究者、②自ら課題を探求し、それを解決できる高度な専門知識と技術、科学的思考力、判断力を備える医師・医学研究者、③地域に根差した医療人として地域医療に貢献し、地域における医学・医療の中核としての指導的役割を担うことができる医師・医学研究者、④国際交流や国際貢献のための幅広いコミュニケーション能力と国際的視野を持った医師・医学研究者を育成することを目指します。

2. 教育目標

教育理念に掲げる医師・医学研究者の育成のために、次の能力及び態度を養成します。

- ① 医師・医学研究者として適切なコミュニケーションの実践及び世界標準の医学・医療に関する情報収集に必要な言語運用能力
- ② 21世紀型市民として身に付けるべき幅広い教養と医学・医療に関する基礎的知識と技能
- ③ 自ら問題点を見出し、解決する能力及び生涯を通じて自己主導型学習を实践する態度と習慣
- ④ 社会の一員として法令・社会的規範を遵守して行動できる社会性、医師・医学研究者としての倫理観・使命感・責任感
- ⑤ 医療・保健・福祉に関する地域理解及び地域医療への関心

3. 教育内容

教育目標を達成するために、全学共通科目と学部開設科目から構成される教育課程を編成・実施します。

全学共通科目において21世紀型市民としての幅広い教養と社会性・倫理観、地域理解及び国際的言語運用能力を育成します。学部開設科目において、医学・医療の基盤となる自然科学領域と医学領域の知識と技能を養成するとともに、医師・医学研究者としての倫理観・使命感・責任感及び地域医療への関心を涵養します。

階層的カリキュラムを実質化するため、年次ごとの進級要件を定め、年度末に厳格な進級判定を行います。4年次末においては、全国共通の共用試験の合格も進級要件に含まれます。臨床医学の修得に関する評価は6年次に卒業試験として行い、卒業判定に用います。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

* 医学の専門知識と技能を修得するための基盤となる、高等学校等における幅広い学習に裏付けされた知識・技能

②思考力・判断力・表現力

*情報の収集と評価、それに基づく自らの意見形成のための論理的思考力と判断力、及び形成した意見を他者へわかりやすく伝え、実行に移すための表現力

③主体性・多様性・協働性

*医学に関する問題を自ら抽出し、多面的な視点から考察し、他者と協力して問題解決に当たるために必要な主体性・多様性・協働性

④関心・意欲・態度

*進歩を続ける医学、医療の専門知識と技能に対する関心、生涯にわたりそれを学び続ける意欲、そのために必要な自己主導型学習態度

⑤倫理観・社会的責任

*尊い人命を預かる医療者として、また、医学と医療の継承と発展を担う医学者として求められる高い倫理観

*医師・医学研究者としてのみならず社会の一員としても法令や社会的規範を遵守して行動できる社会性

◇大学入学までに修得が期待される内容

理科、数学、英語、国語を中心とした高等学校の基礎学力を十分に身につけていることが期待されます。理科系科目では、生命現象を科学的、論理的に理解し、医学を修めるために必要となる、物理、化学、生物を基礎とした幅広い知識を修得していることが期待されます。英語では、英文教科書や学術論文の読解や論述、国際的な活動を行う上でのコミュニケーションのための基礎的学力を身につけていることが期待されます。国語では、事実や情報をもとに自らの意見を論理的に構築し、表現したり、他者とのコミュニケーションを確立するために必要な基礎的学力を身につけていることが期待されます。

5. 選抜方法の趣旨

大学入試センター試験により、理科、数学、英語の3教科の基礎学力を十分に身につけていることを評価します。個別学力検査等の小論文では、物理、化学、生物を基礎とした幅広い理科の知識を修得していること、英語でのコミュニケーション及び英文教科書や学術論文の読解や論述に必要な英語の知識と技能を修得していることを評価します。これらの英語の学力は国際的に活躍するために必要とされる基礎学力です。面接では、志望理由書、推薦書、調査書をもとに質問し、医学を学ぶことに対する目的意識・人間性・論理性・学習意欲などを中心に、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性、関心・意欲・態度、倫理観・社会的責任を評価します。さらに調査書では主体性・多様性・協働性などを評価します。発言は説得的でわかりやすく、質問に対して的確かつ論理的な応答であることが求められます。

創造工学部

1. 教育理念

我が国のものづくり産業は「大量生産」「大量消費」の時代から、「ものづくり」さらには「ことづくり」におけるイノベーション創出の時代に変遷しており、人々の多様なニーズに柔軟に対応できる個性豊かで付加価値の高い「もの」や「こと」を創り出す「デザイン思考能力」を有する人材が必要とされています。さらに、「もの」や「こと」が創造的で新しいものであればそれを実現するためには相対的に高いリスクが存在し、また、「もの」や「こと」には平時にのみならず危機に瀕しても価値を発揮することが求められていることから、「リスクマネジメント能力」を有する人材も必要とされています。創造工学部は、これらの能力を備えた「次世代型工学系人材」を輩出するため、以下のような教育理念を定めています。

香川大学創造工学部では、人間とその生活を取り巻く自然に焦点を当て、人間と自然が調和的に共生で

きる文化・安全・産業の創造を目指し、専門的基礎能力に裏打ちされた幅広い工学のバックグラウンドを持ち、国際社会で尊敬される良き市民としての個性豊かな技術者を育成します。

2. 教育目標

創造工学部では、以下の素養を育成することを目標としています。

- 1) 専門分野を問わず工学系人材として必要な数理的基礎力
- 2) 高い倫理観とそれに裏打ちされた対人コミュニケーション力及び異文化コミュニケーション力
- 3) 地域を理解し、地域と協働して価値の創造を行う力
- 4) 審美力、多様性理解力、企画力、プロトタイプング力などを統合したデザイン思考能力
- 5) 様々なリスクを把握・抽出し事前に対応策を講ずるとともに、想定外の事態にも対応できるリスクマネジメント能力

3. 教育内容

創造工学部生が学ぶ科目は、「全学共通科目」と「学部開設科目」に大別されます。

「全学共通科目」は、全学生を対象に開設する科目で、人間的教養を高めるための教養教育科目です。1年次生を対象に大学の勉学に必要なスキルなどを少人数で学ぶ大学入門ゼミとIT社会において必要な能力を身につける情報リテラシー、現代社会の課題・問題を学ぶ主題科目などからなります。

「学部開設科目」は、各学部生を対象に開設する科目で、工学の専門家としての素養を身につけるための科目です。「学部開設科目」は、エンジニアとしての倫理観、コミュニケーション能力、デザイン思考能力、リスクマネジメント能力などを身につけるための学部共通科目と、それぞれの分野の専門を深めるための専門科目に大別されます。

創造工学部は、「文化の創造」「安全の創造」「産業の創造」を担う人材が備えるべき専門性を育成するため7つのコースを開設します。各コースは以下に掲げる人材を育成するため、それぞれの特性を持った「専門科目」を提供します。

【造形・メディアデザインコース】

香川県は、美術・建築・工芸等の分野で、瀬戸内の自然や風土に育まれた優れた伝統・文化を持ちます。その価値を、今日的視点で多角的に研究・継承し、芸術的視点で統合しながら、工業製品・情報メディア等の造形・デザイン・制作に貢献できる創造的な人材を育成します。実践的なカリキュラムによって、優れたコミュニケーション能力、表現力を育成し、工業製品のデザイン、情報メディア・コンテンツのデザインに貢献できる人材を育成します。

【建築・都市環境コース】

少子高齢化や地方経済の衰退が進行するなかで、地域の限られた人的及び物的資源を活用し、安全・安心で快適に暮らすことができる地域社会の構築を目指し、建築、土木、環境等の関連分野を俯瞰し、これらを活かした質的価値の高い“暮らし”をデザインできる技術者を養成します。関連分野の基礎知識の習得に加えて、地域固有の自然環境や歴史文化、社会基盤、種々の建築物など社会を構成している諸要素に関する多様な技術を学び、資格を取得できます。

【防災・危機管理コース】

日本は首都直下地震や南海トラフ巨大地震のような国難といえる巨大自然災害だけでなく、国を超え地球規模の様々な危機にも直面しています。また、現在のようなグローバル化した世界では、ある地域の災害や事変が世界を震撼させる可能性もはらんでいます。本コースでは、地域の強みと弱みをよく知り、経験だけでなく人類や地球の歴史からも学び、何が脅威になるかという予見能力を持ち、ハードウェア、ソフトウェアとヒューマンウェアを組み合わせ、危機を未然に防止し、防止できないときには危機が災害に、災害が破局に拡大しないように対処できる人材を育成します。

【情報システム・セキュリティコース】

ネットワークの急速な発展により世界中の情報システムは相互に接続されグローバル化しており、

ユーザーフレンドリーでかつサイバー攻撃への耐性など高いセキュリティを持つ情報システムが求められています。本コースでは、このような要求に応えるために、グローバルなネットワークを利用するクラウドやビッグデータなどを対象とする情報システム技術、高い信頼性や安全性を確保するセキュリティ技術、利用者の立場で情報システムを設計できるヒューマンインタフェース技術を身につけ、地域、日本、世界からの情報システム・セキュリティのニーズに対応した情報システム設計ができる人材を育成します。

【情報通信コース】

インターネットとモノとが混然一体となったシステムが構築される IoT (Internet of Things) が注目されています。本コースでは、IoTの基盤技術である電子回路・通信・セキュリティ技術を身につけ、電子機器・情報通信機器の開発ができる人材を育成します。さらに、地域において必要とされる電力または通信関連の技術開発・システム運用を担うことができ、そこからグローバルに活躍できる人材を育成します。

【機械システムコース】

社会に貢献できる「付加価値」のある製品やサービスの提供を目指し、「先端的なものづくり」をリードする高度な機械系技術者を養成します。機械工学の基礎として解析力、力学、制御技術、設計・製図を身につけ、その上で、高度な機械システムを形成するために必要な電気電子、情報分野の知識についても学びます。そのため、自動車、電機、情報、鉄鋼、医療機器など機械システムが関わる様々な分野で技術者として活躍できます。

【先端マテリアル科学コース】

物質に対する化学や物理の理解を深めることは、マテリアル科学の基礎であり、安心・安全で持続可能な社会の実現と省エネルギー・省資源化に貢献する先端材料開発に不可欠です。本コースでは「環境材料化学」・「機械材料科学」・「光・電子材料科学」の三分野にわたる幅広い教育研究を実践します。さらに、多面的・全体的な視野を養うデザイン思考教育とマテリアルにかかわるリスクマネジメント能力を養う教育を採り入れて、地域や社会のニーズに応えながら未来の社会を構築する人材を育成します。製造業、化学、金属、素材メーカー、電気・電子部品等、様々な分野で活躍が期待されます。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている人を求めています。

①知識・技能

*高等学校等における国語、外国語、数学、理科などを中心に、幅広い学習に裏付けされた本学部の専門領域を学ぶために必要な基礎学力・技能

②思考力・判断力・表現力

*本学部の専門領域の分野を多角的かつ包括的に捉え、それぞれの問題を解決するための論理的思考能力や判断力、根拠に基づいた科学的思考力や批判的思考力

*物事を多面的な視点から思考し、自分の考えを他者からもわかりやすく伝える表現力

③主体性・多様性・協働性

*主体的に多様な他者とかかわり、他者の意見や価値観を尊重し相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

*本学部の専門領域のいずれかの分野に興味関心を持って自ら積極的かつ継続的に課題に取り組む意欲と審美眼を持ち、身につけた知識・技術を分かりやすく表現し、共生環境創造、地域社会創造及び国際社会に役立てる意欲・態度

*技術者として国内外を問わず社会に発信し、生涯にわたり学び続ける態度

⑤倫理観・社会的責任

*本学部の専門領域における技術者として、また社会の構成員としての自覚と責任を持ち、自己が果たす

役割や倫理観・社会的責任を理解できる能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

高等学校等において、国語、外国語、数学、理科などを中心に基礎学力を身につけておいてください。本学部の理念を理解し、技術専門職として、他者の意見や価値観を尊重し、他者を思いやることができるコミュニケーション能力も必要ですので、生徒会活動やクラブ活動・ボランティア活動等を通して、幅広い視野と主体性・協働性を養い、自分の考えを表現できるような力を身につけておいてください。

5. 選抜方法の趣旨

創造工学を学ぶために必要な基礎学力を大学入試センター試験の数学、理科、外国語の3教科4科目により評価します。また、調査書の審査では、勉学状況に加えて生徒会活動やクラブ活動などへの取り組み、特技や取得資格などを重視し、創造的な探究心、主体性、社会性、積極性などの観点から総合的に評価します。

農 学 部

1. 教育理念

香川大学農学部は、先端的かつ総合的な生物科学を基礎に、自然と調和した安全で快適な地域社会を実現するための教育と研究を行うことにより、豊かな人間性と国際的な視野、課題探求能力を備え、生物資源の生産と活用に関する科学と技術を総合的に理解し、生物科学を基盤とする産業界で幅広く活躍できる有為な人材を養成することを目指します。

2. 教育目標

香川大学農学部では、生物資源の生産と活用に関する幅広い知識と技能を身につけ、科学的な思考に基づく課題設定力、国際感覚を備えた判断力及びコミュニケーション力を備え、多様で広範な社会の諸課題の解決に向けて柔軟な思考によって取り組むことのできる「農学の実践力」を持って国際的協働社会の一員として自覚的に行動できる人材を育成します。

3. 教育内容

農学部生の履修する授業科目は「全学共通科目」と「学部開設科目」に大別されます。「全学共通科目」は幅広い教養を身につけるために全学学生を対象に開設された授業科目であり、「主題科目」「大学入門ゼミ」「情報リテラシー」「学問基礎科目」「健康・スポーツ実技」「高度教養教育科目・広範教養教育科目」「外国語科目」の7つの区分があります。「学部開設科目」には専門の基礎固めのための「導入科目」と「共通基礎科目」、高度な専門性を身につけるための「コース専門科目」、さらに社会的課題などに視野を広げるための「共通展開科目」が設けられています。

農学部は応用生物科学科の1学科制を採用しています。入学後、まず学部共通の導入科目と共通基礎科目を履修し、生物科学の基礎を身につけます。この間に、自らの学習の方向性と適性を把握し、2年後期からは以下の5つのコースに分かれ専門科目を履修し、学修を体系的に完成させます。

1) 応用生命科学コース

近年の生命科学やバイオテクノロジーのめざましい発展により、生命現象や生物が作る物質の特性や機能を分子レベルで解明して利用することが可能になってきました。応用生命科学コースでは、微生物から高等動植物までの様々な生命活動を分子・遺伝子レベルで明らかにする生命科学の基礎から、その成果を有用生物の開発や生物資源の有効利用へと役立てるための応用技術まで幅広く学ぶことができます。

2) 生物生産科学コース

21世紀の豊かな社会の発展に求められる安全で安定的な食料供給と、生活に潤いをもたらす園芸資源の生産開発をめざして、遺伝子資源の評価と品種改良、生産技術・環境や生産物の流通・利用システムなどを、フィールドからバイオまで体系的かつ実践的に学びます。基礎から応用までの理論を体系的に学習し、連携した実験やフィールド（農場）実習を通して自ら検証できるユニークな教育体制を有しています。

3) 環境科学コース

生物と環境との相互作用、環境中の物質循環について学びます。特に里海・里山・身近な水辺を主な対象として、化学的・生物学的手法をはじめとする様々な分野の手法と理論を活用し、フィールド及び実験室で調査解析に取り組みます。さらに、環境問題や生物の利用・管理・保全に対して実践的に取り組む力を身につけます。

4) 生物資源機能化学コース

生体の様々な機能を物質レベルで理解し、多様な生物資源の効率的な利用法の開発に必要とされる基礎的知識の修得を目標とします。特に、有用な機能を持つ生物由来の化学物質の探索法、それらの生成・作用メカニズムや分子構造を解明するための化学的手法、さらに再生産可能資源としてのバイオマスの高度利用法について重点的に学びます。

5) 食品科学コース

食品の持つ人間に対する種々の生体調節機能を科学的に理解し、食品の（1）機能性（2）安全性（3）嗜好性・加工特性について学びます。講義と実験・実習（学外の工場又は研究所見学なども含む）を組み合わせ、基礎から応用、そして実践的内容のカリキュラムで、安全で、機能性が高く、様々な嗜好性に対応できる食品を開発できる人材の育成を行っています。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

*農学部専門科目を学ぶために必要な基礎的な知識と技能

②思考力・判断力・表現力

*課題解決に必要な柔軟で論理的な思考力・判断力と自分の考えを的確に伝える表現力

③主体性・多様性・協働性

*地域社会や国際社会における生物資源の生産・利用に関する広範な諸課題を積極的かつ主体的に探求し、多様な観点で考え、他者と協働して課題を解決するコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

*生物と生物資源の生産及びその有効利用並びにそれらの基盤となる生命現象に強い関心を持ち、関連する様々な課題に積極的・主体的に取り組もうとする高い意欲

*生物関連産業での活躍を希望し、応用生物科学の様々な分野の専門知識や技術を意欲的に修得しようとする態度

⑤倫理観・社会的責任

*生物資源の生産と利用に関わる者として、自然と調和した安全で快適な人間社会を構築するための高い倫理観と社会的責任を理解する能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

高等学校において、理科、数学、国語、英語を中心とした基礎学力を身につけておいてください。農学部では、先端的かつ総合的な応用生物科学を理解し、生物資源の生産と利用に関する専門科目を学ぶために理科と数学の基礎学力が必要となります。また、生物資源の生産と利用に関する情報を理解し、自らの論理的思考及び判断をもってこれを説明できるプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を養うことを目標としています。これらを日本語だけでなく英語でも可能にするために国語と英語の

基礎学力が必要です。

5. 選抜方法の趣旨

推薦Ⅱでは、生物科学を基礎とする内外の産業界で幅広く活躍できる有為な人材の育成を目指して、生物資源の生産と利用に関する専門科目を学ぶために必要な基礎学力を大学入試センター試験の数学、理科、外国語の3教科5科目により評価します。また、提出書類等から志望動機や勉学状況に加え、主体性・多様性・協働性ならびに関心・意欲などを総合的に評価します。具体的には、学内外での活動（文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学経験、ボランティア活動など）、課題研究、資格・検定等（英語検定など）において顕著な実績を上げているものを評価します。

Ⅱ 募集人員

学 部	学科等		募集人員	
法 学 部	法 学 科 (昼間コース)		30 人	
	計		30 人	
経 済 学 部	経 済 学 科 (昼間コース)	推 薦Ⅱ A	40 人	
		推 薦Ⅱ B	5 人	
	計		45 人	
医 学 部	医 学 科		25 人	
	計		25 人	
創 造 工 学 部	創 造 工 学 科	造 形 ・ メ デ ィ ア デ ザ イ ン コ ー ス	46 人	
		建 築 ・ 都 市 環 境 コ ー ス		
		防 災 ・ 危 機 管 理 コ ー ス		
		情 報 シ ス テ ム ・ セ キ ュ リ テ ィ コ ー ス		
		情 報 通 信 コ ー ス		
		機 械 シ ス テ ム コ ー ス		
		先 端 マ テ リ ア ル 科 学 コ ー ス		
	計		46 人	
農 学 部	応 用 生 物 科 学 科		20 人	
	計		20 人	
合 計			166 人	

備考

【医学部】

医学部医学科の募集人員25人のうち、地域枠として、10人程度は香川県内の高等学校を2018年4月以降に卒業した者及び2020年3月に卒業見込みの者としてします。また、地域枠とは別に、「県民医療推進枠」5人を含みます。

【創造工学部】

推薦入試ではコース毎に募集を行います。各コースの受入人員の目安は以下のとおりです。

創 造 工 学 部	創 造 工 学 科	造 形 ・ メ デ ィ ア デ ザ イ ン コ ー ス	5 人
		建 築 ・ 都 市 環 境 コ ー ス	9 人
		防 災 ・ 危 機 管 理 コ ー ス	5 人
		情 報 シ ス テ ム ・ セ キ ュ リ テ ィ コ ー ス	5 人
		情 報 通 信 コ ー ス	4 人
		機 械 シ ス テ ム コ ー ス	9 人
		先 端 マ テ リ ア ル 科 学 コ ー ス	9 人
	計		46 人

Ⅲ 出願について

1. 推薦要件

法 学 部	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。</p> <p>(1) 高等学校を2020年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2020年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 本学部に対する明確な志向と勉学意欲を持つとともに、学業成績、人物ともに優れ、調査書の学習成績概評がB段階以上で、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>推薦人員は、1校につき4人までとします。</p>
経 済 学 部	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。</p> <p>(1) 高等学校の普通科又は理数科、文理科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科を2020年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 人物的に優れ、勉学意欲が旺盛であり、調査書の全体の評定平均値が4.0以上で、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>推薦人員については、1校あたりの人数制限はありません。</p>
学 部	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。</p> <p>(1) 高等学校の農業、水産、工業、商業、家庭、厚生、商船、美術、音楽などに関する専門教育を主とする学科（普通科又は本学が普通科に準ずると認める学科を除く。）を2020年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2020年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 人物的に優れ、勉学意欲が旺盛であり、調査書の全体の評定平均値が4.0以上で、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>推薦人員については、1校あたりの人数制限はありません。</p>
医学部医学科	<p>次の各号の要件すべてに該当する者であって、人物が優秀で、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 高等学校を2018年4月以降に卒業した者及び2020年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 高等学校における学習成績が優秀で、かつ、調査書の学習成績概評がA段階に属する者</p> <p>(3) 高等学校において、物理、化学及び生物（理数科にあつては、理数物理、理数化学及び理数生物）のうちから2科目以上、数学Ⅲ、数学A及び数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ及び理数数学Ⅱ）並びにコミュニケーション英語Ⅲ及び英語表現Ⅱを履修（見込みを含む。）した者</p> <p>ただし、教育課程の編成等により履修内容が上記科目区分によらない場合、また外国の高等学校での取得単位を高等学校の卒業要件にしている者については、履修科目について弾力的に取り扱う余地がありますので、高等学校長を通じて必ず2019年10月1日（火）までに問い合わせてください。所定の期日までに問い合わせのない場合は、出願を受理しません。</p> <p>(4) 合格した場合は、入学を確約できる者</p>

<p>医学部医学科</p>	<p>【推薦人員】 <u>卒業見込者：1校につき6人までとします。</u> <u>既卒者：1校につき1人までとします。ただし、香川県内の高等学校については、1校につき6人までとします。</u></p> <p>「県民医療推進枠」募集人員5人 県民医療推進枠に出願する場合には、通常の推薦入試と併せて出願することができます。</p> <p>前記、医学部医学科の要件すべてに該当し、かつ、次の要件すべてに該当する者であって、人物が優秀で、将来、香川県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者に限ります。</p> <p>(1) 香川県内の高等学校を2018年4月以降に卒業した者及び2020年3月に卒業見込みの者 (2) 「香川県医学生修学資金」※の貸付けを受ける者 (3) 将来、県が別途定める医療機関（香川県内の公立病院等）で一定期間（9年間）、医師の業務に従事する意志のある者 ※「香川県医学生修学資金」の詳細は、香川県ホームページ (https://www.pref.kagawa.lg.jp/) から「香川県医学生修学資金貸付」で検索してください。</p>
<p>創造工学部</p>	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。</p> <p>(1) 高等学校を2020年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2020年3月に修了見込みの者 (2) 本学部に対する明確な志向と勉学意欲を持つとともに、学業成績、人物ともに優れ、調査書の学習成績概評がB段階以上で、学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p><u>推薦人員については、1校あたりの人数制限はありません。</u></p>
<p>農学部</p>	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。</p> <p>(1) 高等学校を2019年3月に卒業した者及び2020年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2020年3月に修了見込みの者 (2) 本学部に対する明確な志向と勉学意欲を持つとともに、学業成績、人物ともに優れ、調査書の学習成績概評がB段階以上で、学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p><u>推薦人員については、1校あたりの人数制限はありません。</u></p>
<p>共通</p>	<p>(注) ① 高等学校には、中等教育学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ② 「2020年3月に卒業見込みの者」には、「2019年4月以降に卒業した者」を含みます。</p>

2. 出願手続

出願は、下記期間内に①出願登録、②検定料払込、③出願書類等の郵送をすることによって完了します（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願が受け付けられません。）。

〔1〕出願期間および出願方法

	出願期間	検定料払込期間	出願書類到着期限
医 学 部 医 学 科	11月1日（金）10時～ 11月8日（金）17時 ※10月18日（金）10時よりインターネット出願サイトへの入力（出願内容の下書き保存）が可能です。	11月1日（金）10時～ 11月8日（金）17時	11月8日（金）17時必着 ※到着期限以降に書類が届いた場合は、11月6日（水）までの消印があり、かつ簡易書留・速達郵便であるものに限り受け付けます。 ※11月8日（金）9時～17時に限り、出願書類の持参を認めます。受付場所は、医学部学務課です。
法 学 部 経 済 学 部 創 造 工 学 部 農 学 部	1月20日（月）10時～ 1月24日（金）17時 ※1月6日（月）10時よりインターネット出願サイトへの入力（出願内容の下書き保存）が可能です。	1月20日（月）10時～ 1月24日（金）17時	1月24日（金）17時必着 ※到着期限以降に書類が届いた場合は、1月22日（水）までの消印があり、かつ簡易書留・速達郵便であるものに限り受け付けます。 ※1月24日（金）9時～17時に限り、出願書類の持参を認めます。受付場所は、志望する学部の学務係です。

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows : InternetExplorer バージョン11.x Microsoft Edge (最新バージョン) Google Chrome (最新バージョン) Firefox (最新バージョン)
	MacOS : Safari (最新バージョン)
スマートフォン タブレット	Android (5.0以上) : Android Chrome iOS (10.0以上) : Safari

※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターにお問い合わせください。

※メールアドレスについて

出願登録の際にメールアドレスが必要です。登録したメールアドレスはIDとして利用するだけでなく、出願に関する重要なお知らせが配信されますので、日常的に受信を確認できるメールアドレスを登録してください（スマートフォン・携帯電話等のアドレスも可。同一メールアドレスで複数IDの登録はできません。）。メールアドレスを持っていない場合は、フリーメール（Gmail, Yahoo!メール等）を取得してください。携帯電話でドメイン指定受信設定をしている場合は「@jim.ao.kagawa-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

※PDF閲覧ソフトについて

PDFを表示するにはアドビシステムズ社のAdobe Acrobat Reader（無償）が必要です。他アプリケーションではPDFが正しく表示されない恐れがあります。すでにAdobe Acrobat Readerをお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。

STEP 1 出願登録を行う

1 香川大学ホームページから「インターネット出願サイト (https://portal.postanet.jp/shikoku/entry)」にアクセスしてください。

2 インターネット出願サイトのユーザー登録を行ってください。

- インターネット出願サイトのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- 利用規約に同意した後、メールアドレスを入力して「登録」ボタンをクリック。
- 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- 仮登録メールの受信から60分以内にパスワードを設定し、「利用登録」ボタンをクリック。

3 登録したメールアドレスとパスワードでインターネット出願サイトにログインしてください。

4 出願内容（入試区分、学部学科等）、志願者情報等の必要事項（※20～22ページ参照）を画面の指示に従って入力してください。

支払方法『クレジットカード』を選択

支払方法『コンビニ』『ペイジー』を選択

カード情報を入力し、決済完了
※クレジットカードの名義人は志願者と同一である必要はありません。



支払い番号確認画面

※支払いに必要な番号を必ずメモしてください。

STEP 2 へ



志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容に誤りがないか、十分に確認してください。

なお、現住所の入力にあたっては、本学から送付する書類が必ず届く住所を、連絡先（電話番号）については、携帯電話番号と固定電話番号等、可能な限り2つ入力してください。

STEP 2







検定料を払い込む

検定料 17,000円

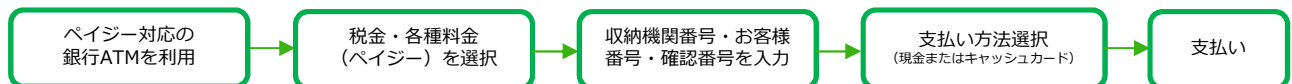
※検定料の他に、払込手数料（支払い方法にかかわらず一律550円）が必要です。

- クレジットカード カード情報を入力すれば、決済が完了します（支払方法は一括払いのみ）。クレジットカードの名義人は志願者と同一である必要はありません。

■ コンビニ

デイリーヤマザキ/ ヤマザキデイリーストアー	ローソン/ ミニストップ	セイコーマート	ファミリーマート	セブンイレブン
Web画面に表示された「オンライン決済番号」	Web画面に表示された「受付番号」	Web画面に表示された「受付番号」	Web画面に表示された「第1番号(企業コード20020)」 「第2番号(注文番号12桁)」	「払込票」を印刷 または Web画面に表示された「払込票番号」
	Loppi (ロッピー)	クラブ ステーション	Famiポート	
				
	「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す	「インターネット受付」ボタンを押す	「代金支払い」ボタンを押す	
	「受付番号」を入力		「収納票発行」ボタンを押す	
	「お申込みした電話番号」を入力	「受付番号」を入力	「第1番号(企業コード20020)」を入力	
			「第2番号(注文番号12桁)」を入力	
	 「申込券」発券	 「申込券」発券	 「Famiポート申込券」発券	
レジで番号をお知らせください	発券から30分以内にレジへ	発券から30分以内にレジへ	発券から30分以内にレジへ	印刷した「払込票」を渡す または レジで番号をお知らせください。

■ ペイジー（銀行ATM）



- ペイジー（ネットバンキング） 収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し検定料を払い込んでください。

STEP 3

出願書類等を郵送する

1 出願書類と封筒貼付用宛名シートを印刷

- 決済完了後、インターネット出願サイトに再ログインし「詳細を確認」画面に進んでください。画面下部にある「入学願書ダウンロード」ボタン及び「封筒貼付用宛名シートダウンロード」ボタンをクリックして出願書類等のPDFファイルをダウンロードし、A4用紙に印刷してください。



2 郵送用の封筒を準備

- 任意の角形2号封筒（240mm×332mm）を準備してください。
- 印刷した封筒貼付用宛名シートを、角形2号封筒に貼り付けてください。



3 出願書類等を郵送

- 郵送が必要な出願書類等（※23～24ページ参照）が全て封入されていることを確認し、簡易書留・速達で郵送してください。
- 出願書類等の到着期限は医学部医学科は11月8日（金）17時、法学部、経済学部、創造工学部及び農学部は1月24日（金）17時です。

※到着期限以降に書類が届いた場合は、到着期限日の前々日までの消印があり、かつ簡易書留・速達郵便であるものに限り受け付けます。

※出願期間最終日の9時～17時に限り、出願書類等の持参を認めます。受付場所は志望する学部の学務係（医学部は学務課）です。



STEP 1～STEP 3を、すべて期限内に完了することによって、出願が受理されます（出願登録・検定料払込・出願書類等郵送のいずれかが行われなかった場合は、出願を受理できません。）。出願期間を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。



インターネット出願サイトの出願履歴画面で受付状況を確認できます。出願が受理され受験番号が付番された時点で、「受付完了」となり、当該欄に完了日時が表示されます。受付完了までしばらくお時間をいただくことがあります。なお、郵送状況の確認は、簡易書留受領証に記載されている引受番号を使って日本郵便ホームページの郵便追跡サービスから追跡（検索）してください。

STEP 4

受験票または願書受理票を印刷する

下記期間中にインターネット出願サイトにログインし、「受験票ダウンロード」ボタンをクリックして受験票（医学部医学科）または願書受理票（法学部・経済学部・創造工学部・農学部）をダウンロードし、A4用紙に印刷してください。

受験票（願書受理票）
ダウンロード期間

【医学部医学科】

11月12日（火）10時～11月23日（土・祝）20時

【法学部・経済学部・創造工学部・農学部】

1月31日（金）10時～2月12日（水）20時

STEP 5

【医学部医学科】 個別学力検査等を受験

個別学力検査等当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。

【法学部・経済学部・創造工学部・農学部】 合格者発表

印刷した願書受理票に記載された受験番号で、合否を確認してください。

インターネット出願に関するQ&A

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。
〈例〉 高木→高木 山崎→山崎 (ローマ数字) III→3

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。大学のインターネット出願サイト（「portal.postanet.jp」及び「www.postanet.jp」）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A インターネット出願サイトにログインすると、支払番号の確認画面を再表示できます。

Q ダウンロードした出願書類のPDFファイルを表示できません。

A PDFを表示するには、Adobe Acrobat Reader（無償）が必要です。すでにAdobe Acrobat Readerをお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。

Q 出願書類を印刷するためのプリンターがありません。

A コンビニのプリントサービス等の利用をご検討ください。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 【志願者情報（住所・氏名・電話番号等）を変更したい場合】
出願登録後は出願情報の変更ができません。検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行ってください。検定料を支払った後に誤りがあることが分かった場合は、印刷した入学願書に赤字で修正を加えてください（訂正印は不要）。

【志望理由・活動記録等を変更したい場合】

検定料を支払う前であれば、変更可能です。出願サイトにログインし、「詳細を確認」画面に進んでください。画面上部にある「活動記録を編集」ボタンをクリックし、登録内容を変更してください。

インターネット出願の操作方法
に関する照会先

インターネット出願専用コールセンター
(075) 211-6556

受付期間：【医学部医学科】

10月18日（金）～11月8日（金）※土日・祝・休日を除く
9:00～17:00

【法学部・経済学部・創造工学部・農学部】

1月6日（月）～1月24日（金）※土日・祝・休日を除く
9:00～17:00

【2】インターネット出願サイトで入力する項目

下表の①～③と、該当者のみ④～⑧を入力してください。

(全員が入力するもの)

	入力項目	注意事項
①	入試区分・学部を選択	志望する入試区分と学部を選択してください。
②	出願者の基本情報	必要事項を入力してください。
③	出願者の写真	<p>出願者本人の顔写真のデータをアップロードしてください。</p> <p>【顔写真の規格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラー ・出願前6ヶ月以内に撮影したもの ・正面向き、胸から上を撮影したもの ・無帽、無背景であること ・鮮明で、影のないもの ・写真サイズ比率 縦4:横3 (出願サイト上でトリミング可能) ・ファイル形式:JPEG(ファイルサイズ上限3.0MB) <p>※証明写真をカメラで再撮影したものをアップロードしないでください。</p>

(上記の他に該当者が入力するもの)

法学部志願者		
④	志望理由書 (1,000字以内)	<p>高等学校又は高等専門学校在学中に自分自身が意欲的に取り組んできたこと並びに香川大学法学部で学ぶことについての抱負について、1,000字以内で入力してください。</p> <p>※取り組んできたこととして、具体的には、文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動、英語検定、簿記検定、漢字検定などにおいて特に顕著な実績を挙げているものを評価します。</p>

医学部医学科、創造工学部及び農学部志願者		
⑤	志望理由書 (800字以内)	<p>以下のことについて、医学部医学科・創造工学部・農学部志願者は800字以内で入力してください。</p> <p>【医学部医学科】 あなたは、なぜ香川大学に入学しようと思いましたか。医学部医学科では特になにを勉強したいと思っていますか。また将来はどのような夢を描いていますか。</p> <p>【創造工学部】 あなたは、なぜ香川大学に入学しようと思いましたか。創造工学部では何を勉強し、それを大学卒業後の人生でどのように生かしたいと考えていますか。</p> <p>【農学部】 あなたは、なぜ香川大学に入学しようと思いましたか。農学部では何を勉強し、それを大学卒業後の人生でどのように生かしたいと考えていますか。</p>

経済学部志願者		
⑥	資格及び活動歴 調査書	<p>【I 取得資格・検定について】 出願時まで取得した資格・検定を入力してください。最大 10 件まで入力できます。入力内容は資格・検定の名称 (60 字), 級・スコア等 (25 字), 資格付与責任団体名 (25 字), 取得年月 (20 字) です。これらの字数は上限であり, 無理に上限まで近づける必要はありません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 同一種類の資格・検定については, 最高位のものを入力してください。 2. 資格・検定の取得を証明する認定証等のコピー (A4 サイズ片面印刷) を出願書類等と一緒に送付してください。なお, 資料右上に資料番号 (資格-1, 資格-2 等) を記入してください。 <p>【II 活動歴について】</p> <p>〈1〉高等学校又は高等専門学校内外での活動歴 高等学校又は高等専門学校内の教科外活動及び学校外での活動について入力してください。それぞれ, 最大 5 件まで入力できます。入力内容は活動内容 (所属部, 団体等の名前) (60 字), 活動期間 (30 字), 果たした役割 (60 字) です。これらの字数は上限であり, 無理に上限まで近づける必要はありません。</p> <p>〈2〉各種大会, 展覧会, コンクール等での活動について 高等学校又は高等専門学校在籍中に参加・出場した大会, 演奏会, 各種コンクールでの活動状況, 成績を入力して下さい。最大 10 件まで入力できます。入力内容は参加大会名称 (30 字), 開催年月 (20 字), 大会規模 (15 字), 主催者名 (20 字), 開催地 (20 字), 参加校数又は参加者数 (概数可) (10 字), 団体・個人の別 (注) (20 字), 成績 (20 字) です。これらの字数は上限であり, 無理に上限まで近づける必要はありません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開催年月順に入力してください。 2. 県大会以上の規模のものを入力してください。 3. 成績を証明する認定証, 表彰状等のコピー (A4 サイズ片面印刷) を出願書類等と一緒に送付してください。なお, 資料右上に資料番号 (活動-1, 活動-2 等) を記入してください。 <p>(注) 団体出場の場合, ポジション (セカンド, 3 番, 吹奏楽の場合は楽器等) を入力してください。</p>

医学部医学科志願者		
⑦	志願者履歴	<p>高等学校に在学中の者は高校の学歴のみを入力してください。 高等学校を卒業している者は卒業から現在までの経歴について詳細に入力してください。自宅学習及び予備校学習も入力し, 空白期間を作らないでください。</p> <p>大学に在学中の者又は在学したことがある者は, 大学・学部・学科名及びその在学期間を入力してください。</p> <p>職歴がある者は, 会社名及びその在職期間を入力してください。</p>

医学部医学科県民医療推進卒志願者		
⑧	県民医療推進卒 志望理由書	<p>以下のことについて、800字以内で入力してください。</p> <p>あなたは、なぜ県民医療推進卒を志願しようと思いましたか。地域医療に関してどのような興味を持っていますか。また、将来どのような地域医療に関わりたいと思っていますか。</p>

【3】郵送が必要な出願書類等

インターネット出願サイトで入力及び検定料の支払いを行った後、下表の①～④と、該当者のみ⑤～⑧を郵送してください。

(全員が提出するもの)

	出 願 書 類 等	注 意 事 項
①	入 学 願 書	18 ページの手順に従って該当ファイルをダウンロードし、A4 用紙に印刷してください。 ※「入学願書ダウンロード」ボタンをクリックすることでダウンロードできます。
②	大学入試センター 試験成績請求票	入学願書の所定の欄に、「令和2センター試験成績請求票(国公立推薦入試用)」を貼付してください。
	※ 医学部 医学科 志 願 者	「令和2センター試験成績請求票(国公立推薦入試用)」が届き次第、医学部学務課大学院・入学試験係(〒761-0793 木田郡三木町大字池戸 1750 番地1)へ定形封筒に封入のうえ簡易書留・速達で送付してください。
③	推 薦 書	本学所定の用紙を用いて出身学校長が作成し、厳封してください。 様式は本学ホームページ(https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/243/)からダウンロードしてください。様式をダウンロードしてパソコン等で作成しても構いません。
④	調 査 書	出身学校長が作成し、厳封してください。

(上記のほかに該当者が提出するもの)

法学部, 医学部医学科, 創造工学部及び農学部志願者		
⑤	志 望 理 由 書	①入学願書と同様に、インターネット出願サイトの「入学願書ダウンロード」ボタンをクリックしてファイルをダウンロードし、A4 用紙に印刷してください。

法学部志願者		
⑥	証 明 書 等 の コ ピ ー	志望理由書に記述した資格・検定の取得, 学校外での活動, 各種大会・展覧会・コンクール等での活動について, それを証明する認定証や表彰状等のコピー(A4 サイズ片面印刷)を出願書類等と一緒に送付してください。

経済学部志願者		
⑦	資 格 及 び 活 動 歴 調 査 書	①入学願書と同様に、インターネット出願サイトの「入学願書ダウンロード」ボタンをクリックしてファイルをダウンロードし、A4 用紙に印刷してください。「資格及び活動歴調査書」は全部で3枚あります。3枚全てを提出してください。
	証 明 書 等 の コ ピ ー	資格・検定及び各種大会, 展覧会, コンクール等での活動を入力した場合は, 証明書等のコピー(A4サイズ片面印刷)と一緒に郵送してください。なお, 資料右上に資料番号を記入してください。 【資料番号の例】 取得資格・検定の場合: 資格-1等 各種大会, 展覧会, コンクール等での活動の場合: 活動-1等

医学部医学科志願者		
⑧	志 願 者 履 歴	①入学願書と同様に、インターネット出願サイトの「入学願書ダウンロード」ボタンをクリックしてファイルをダウンロードし、A4 用紙に印刷してください。

医学部医学科県民医療推進枠志願者	
⑨	県民医療推進枠 志望理由書 ①入学願書と同様に、インターネット出願サイトの「入学願書ダウンロード」ボタンをクリックしてファイルをダウンロードし、A4用紙に印刷してください。

〔4〕出願上の注意事項

- (1) 国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課する推薦，免除する推薦を含めて）への出願は、1つの大学・学部に限られます。
- (2) 法学部「推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課する推薦入試）」は、法学部「推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を免除する推薦入試）」に不合格になった場合でも、出願することができます（他学部出願者は不可）。
- (3) 経済学部「推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課する推薦入試）」は、経済学部「推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を免除する推薦入試）」に不合格になった場合でも、出願することができます（他学部出願者は不可）。
- (4) この推薦入試に不合格になった場合に備えて、前期日程で試験を実施する大学・学部から1つ、後期日程で試験を実施する大学・学部から1つ、公立大学中期日程で試験を実施する大学・学部から1つ、合計3つの大学・学部に出願することができます
- (5)
 1. 出願書類が不備の場合は受理できません。
 2. 出願書類提出後は、記載内容の変更を認めません。
 3. 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 ※ 上記①又は②に該当される方は、
 香川大学入試グループ TEL(087)832-1182 へご連絡ください。

3. 選 抜 方 法

〔1〕大学入試センター試験の利用教科・科目等

大学入試センター試験の利用教科・科目及び利用方法は、別表（27～28ページ）のとおりです。
 大学入試センター試験の理科②の試験時間において、2科目を受験する場合は、解答順に前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

〔2〕個別学力検査等（医学部医学科のみ）

個別学力検査等の選抜方法は、別表（27～28ページ）のとおりです。

〔3〕大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等は、別表（27～28ページ）のとおりです。

〔4〕各学部の選抜方法等について

【法 学 部】

- ・ 調査書，志望理由書及び大学入試センター試験の総合点により選抜します。
- ・ 大学入試センター試験で、数学，外国語の2教科を受験している場合には、高得点の教科の成績を用います。

- ・ 大学入試センター試験で『英語』を選択した場合は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。
- ・ 調査書については、地歴・公民の成績を重視し、さらに学業以外の活動についても評価します。

【経済学部】

- ・ 調査書（評定平均値は出願要件であり特記事項のみを評価します。）及び大学入試センター試験の総合点により選抜します。
- ・ 大学入試センター試験で『英語』を選択した場合は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。

・ 「調査書の特記事項」

調査書の特記事項とは、「特別活動の記録」及び「指導上参考となる諸事項」に記載されている事項で、特に評価に値すると認められるもののことです。文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動、英語検定、簿記検定、漢字検定などにおいて特に顕著な実績を挙げているものを評価します。なお、文化活動及びスポーツ活動については、主催団体名と個人種目か団体種目かの別を明記してください。また、検定試験については、主催団体名を明記してください。評価にあたっては、最もよい一項目のみを対象とし、複数の項目を加算する方式は採りません。

なお、上記の特記事項の内容を一覧にした「資格及び活動歴調査票」の提出も併せて求めます。

【医学部医学科】

- ・ 学校長から提出される推薦書・調査書の内容及び本学部が実施する小論文・面接の結果を総合的に判断し、大学入試センター試験の成績を参考にして合格者を決定します。
- ・ 大学入試センター試験の『英語』は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。

《合否判定基準》

ア 小論文と面接評価の総合点で順位を決定します。

ただし、小論文又は面接のいずれか一方を受験していない場合は、本学の合格者とはなりません。

イ 本学が指定した大学入試センター試験の成績が本学の定める基準に満たない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。また、面接の結果をもって総合点の如何にかかわらず不合格となることがあります。

ウ 県民医療推進枠にあつては、上記に加え香川県による面接の結果を参考として合否を決定します。

※上記の合否判定基準に関する個別の問い合わせについては、応じられません。

① 小論文

小論文は、単なる作文力のテストではなく、学校長から提出される推薦書及び調査書の記載内容等を補完するとともに、大学入試センター試験ではみることができない論理的思考力、倫理観、社会性等をみるために行います。

小論文の出題は、英語による問題（小論文Ⅰ）と日本語による理科系の論述式問題（小論文Ⅱ）とします。

② 面接

面接は、医師及び医学研究者となるにふさわしい適性をみるために行います。

なお、志望理由書、推薦書、調査書を面接の重要な資料として用います。

県民医療推進枠にあつては、通常の面接に加え、香川県による面接があります。

【創造工学部】

- ・ 調査書、志望理由書及び大学入試センター試験の総合点により選抜します。
- ・ 大学入試センター試験の理科について、基礎を付さない科目から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ・ 大学入試センター試験で『英語』を選択した場合は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。
- ・ 調査書については、勉学状況、特記事項を評価します。
- ・ 「調査書の特記事項」

調査書の特記事項とは、「特別活動の記録」及び「指導上参考となる諸事項」に記載されている事項で、特に評価に値すると認められるもののことです。生徒会活動、クラブ活動、ボランティア活動、文化活動、スポーツ活動などにおいて実績を挙げているもの、また、優れた特技及び英語検定、TOEIC、TOEFL、情報技術検定、電気工事士などの資格を取得しているものを評価します。

【農学部】

- ・ 調査書、志望理由書及び大学入試センター試験の総合点により選抜します。推薦書は出願要件書類として扱います。
- ・ 大学入試センター試験で『英語』を選択した場合は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。
- ・ 調査書については、修学状況、特記事項を評価します。特記事項とは、「特別活動の記録」及び「指導上参考となる諸事項」の中で、特に顕著な実績を挙げている学内・学外での活動（文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動など）、課題研究、資格・検定等（英語検定など）です。

別表
大学入試センター試験の利用教科・科目及び個別学力検査等について

学部・学科等名		学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名			個別学力検査等		
			教科	科目名等		教科等	科目名等	2段階選抜
法学部	(昼間コース) 法学科	推薦入試	国	『国語』	必須	調査書・志望理由書		
			数	(『数Ⅰ』, 『数Ⅰ・数A』) から1科目 (『数Ⅱ』, 『数Ⅱ・数B』, 『簿・会』, 『情報』) から1科目 } 2科目 } から1教科				
外	(『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』) から1科目 [2教科3科目(数学の場合)又は2教科2科目(外国語の場合)]							
国	『国語』		必須	調査書				
数	(『数Ⅰ』, 『数Ⅰ・数A』) から1科目 (『数Ⅱ』, 『数Ⅱ・数B』, 『簿・会』, 『情報』) から1科目 } 2科目 } から1教科							
外	(『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』) から1科目 [3教科4科目]							
経済学部 (推薦ⅡA・推薦ⅡB)	(昼間コース) 経済学科	国	『国語』	必須	調査書			
		数	(『数Ⅰ』, 『数Ⅰ・数A』) から1科目 (『数Ⅱ』, 『数Ⅱ・数B』, 『簿・会』, 『情報』) から1科目 } 2科目 } から1教科					
外	(『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』) から1科目 [3教科4科目]							
医学部	医学科	数	『数Ⅰ・数A』	必須	小論文, 面接(志望理由書, 推薦書, 調査書を用いる) その他			
		理	(『物』, 『化』, 『生』)	必須				
		外	『英』	必須				
数	『数Ⅰ・数A』	必須						
理	(『物』, 『化』, 『生』)	必須						
外	『英』	必須						
数	(『数Ⅰ』, 『数Ⅰ・数A』) から1科目 (『数Ⅱ』, 『数Ⅱ・数B』, 『情報』) から1科目 } 2科目 } から1教科							
理	(『物』, 『化』, 『生』, 『地学』) から1科目							
外	(『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』) から1科目 [3教科4科目]							
創造工学部	創造工学科 造形・メディアデザインコース 建築・都市環境コース 防災・危機管理コース 情報システム・セキュリティコース 情報通信コース 機械システムコース 先端マテリアル科学コース	数	(『数Ⅰ』, 『数Ⅰ・数A』) から1科目 (『数Ⅱ』, 『数Ⅱ・数B』, 『情報』) から1科目 } 2科目 } から1教科					
		理	(『物』, 『化』, 『生』, 『地学』) から1科目					
		外	(『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』) から1科目 [3教科4科目]					
農学部	応用生物科学科	数	(『数Ⅰ』, 『数Ⅰ・数A』) から1科目 (『数Ⅱ』, 『数Ⅱ・数B』, 『簿・会』, 『情報』) から1科目 } 2科目 } から1教科					
		理	(『物』, 『化』, 『生』, 『地学』) から2科目					
		外	(『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』) から1科目 [3教科5科目]					

(注) 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

《共通》

『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例: 『数Ⅰ・数A』・・・1科目, 『簿・会』・・・1科目)

《法学部》

- 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了(見込み)者に限ります。
- 外国語で『英語』を選択した場合は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。
- 数学、外国語の2教科とも受験している場合には、高得点の教科の成績を用います。

《経済学部》

- 外国語で『英語』を選択した場合は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。

《医学部》

- 外国語で『英語』を選択した場合は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。

《創造工学部》

- 理科について、基礎を付さない科目から2科目を受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
- 外国語で『英語』を選択した場合は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。

《農学部》

- 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了(見込み)者に限ります。
- 外国語で『英語』を選択した場合は、筆記試験及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。

学部	大学入試センター試験の配点等							個別学力検査等の配点			配点合計		
	国語	地歴公民	数学		理科		外国語	センター試験 配点計	小論文	調査書・ 志望理由書		個別学力検査等 配点計	
法学部	200		①	②	①	②	*200	400		60	60	460	
			*100	*100									
			(2科目)										
経済学部	100		①	②	①	②	100	300		20	20	320	
			50	50									
医学部			①	②	①	②	★	★	300	150	450	450	
			★	★		★							
			(2科目)										
創造工学部			①	②	①	②	200	600		100	100	700	
			100	100		200							
						(1科目)							
農学部			①	②	①	②	200	800		50	50	850	
			100	100		200							200

(注) 【大学入試センター試験の配点等】欄

《共通》

1 *印は選択教科・科目を表します。

2 数学及び理科の①②は、大学入試センター試験で選択受験できる出題科目のグループを表します。

《法学部》

外国語で【英語】を選択した場合の配点は、筆記「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。

ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、筆記「200点」とします。

《経済学部》

外国語で【英語】を選択した場合の配点は、筆記「80点」、リスニング「20点」の計「100点」とします。

ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、筆記「100点」とします。

《医学部医学科》

医学科推薦入試に課している大学入試センター試験(★印)は高等学校における基礎学力の修得度を見るために利用します。

《創造工学部》

外国語で【英語】を選択した場合の配点は、筆記「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。

ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、筆記「200点」とします。

《農学部》

外国語で【英語】を選択した場合の配点は、筆記「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。

ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、筆記「200点」とします。

4. 個別学力検査等の日時及び場所

〔1〕 個別学力検査等の日時（医学部医学科のみ）

法学部，経済学部，創造工学部，農学部は，小論文，面接は課しません。

月日	学部		
	医学部医学科		
11月23日 (土・祝)	区 分		時 間
	小論文	I	9:00～10:15
		II	10:30～11:45
	休 憩		11:45～12:45
	面 接		13:00～

(注) 小論文 I と小論文 II の間は，休憩時間ではありません。

志願者が多数の場合は，11月24日(日)にも面接を実施します。なお，該当者については，あらかじめ通知します。

県民医療推進枠にあつては上記に加え，香川県による面接があります。

〔2〕 個別学力検査等の場所（医学部医学科のみ）

個別学力検査等は，以下の場所で行います。

医 学 部（三木町医学部キャンパス）（木田郡三木町大字池戸1750番地1）

※検査場へ自動車での入構はできません。

〔3〕 受験上の注意事項（医学部医学科のみ）

ア 試験当日は，各自でダウンロードのうえ印刷した「受験票」を必ず持参してください。

イ 個別学力検査等についての詳細は，検査場に掲示します。

ウ 携帯電話，スマートフォン等音の出る機器を所持している場合は，電源を切っておいてください。

エ 不正行為のあった場合は，直ちに退場してもらいます。

オ 小論文は15分以上遅刻した場合は受験できませんので，検査時間をよく確認しておいてください。小論文 I と小論文 II は連続して行います。

面接については，遅刻を認めません。

カ 机の上には，筆記用具，消しゴム，鉛筆削り（小型で手動のもの），時計（計時機能だけのもの），メガネ，ハンカチ，ティッシュペーパー（袋から取り出したもの），目薬以外の携行品を置いてはいけません。

5. 合格者発表

合格者の発表は，下記日時に各学部内掲示板でそれぞれ行うとともに，合格者には合格通知書を送付します。

また，推薦のあった学校長へは，選抜結果について通知します。

なお，電話等による合否の問い合わせには応じません。

学 部 等	日	時
法 学 部	2020年2月12日（水）	午前9時（予定）
経 済 学 部		
医学部医学科		
創造工学部 (林町キャンパス)		
農 学 部		

本学のホームページ上においても，合格者受験番号を掲載します（同日午前10時予定）。

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

(注) ホームページ掲載は，本学が情報提供の一環として行うものであり，公式の合格者発表は香川大学各学部内掲示板，合格通知書にて行います。

6. 入学手続

合格者は、入学手続期限までに入学手続を完了してください。

入学手続書類は、「簡易書留・速達郵便」とし、入学手続期限（必着）までに教育・学生支援室学務グループへ送付してください。

所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

なお、入学手続に関する詳細は、合格通知書送付時に通知します。

〔1〕入学手続期限

2020年2月19日（水）17時まで（必着）

〔2〕入学手続に必要なもの

入学手続に必要なものは、次のとおりです。

- ① 本学所定の誓約書 1部
- ② 大学入試センター試験受験票
- ③ 各学部に必要な書類
- ④ 納付金

入学料	282,000円(予定)
授業料(前期分)	267,900円(予定)
(年額)	535,800円(予定)

なお、入学時及び在学中に納付金が改定された場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(注) 1. 前期分の授業料については、2020年4月1日から2020年5月31日までの間に納付してください。

また、希望により、前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

2. 納入済の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 入学手続を行わなかった場合
- ② 入学料を誤って二重に納入した場合
- ③ 高等教育の修学支援新制度の入学金・授業料の減免対象者が減免額を誤って納入した場合。

3. 入学料・授業料の納付が困難な学生のために、免除や徴収猶予の制度があります。

入学手続書類送付から手続までの期間が短いため、申請希望者は香川大学ホームページ (<https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/tuition-info/16198/>) で事前に必要書類をご確認ください。

※ なお、2020年4月から、国の高等教育の修学支援新制度が始まります。そのため、2020年4月入学者を対象とした入学料・授業料の減免に関する制度については、現行の制度から変更される予定です。制度の詳細は決まり次第本学ホームページでお知らせします。

4. 入学手続を完了した後、何らかの事情で入学することができなくなった場合は、速やかに入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は、2020年4月1日付けで入学したこととなり、授業料の債務（前期分）が発生しますのでご注意ください。

〔3〕入学手続書類送付先

〒760-8521
高松市幸町1番1号
香川大学教育・学生支援室学務グループ

7. その他の注意事項

〔1〕推薦入試の合格者は、推薦入試の趣旨からみて、入学手続を行い入学するのが当然ですが、特別の事情により、当該志願者の推薦を行った学校長から、**2020年2月19日(水)17時までに「推薦入試入学辞退願(任意)」**を合格した学部へ提出し、その許可を得た場合に限り、入学辞退が認められます。

合格者は、入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないままとすることのないよう注意してください。

定められた推薦入試入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除いては、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の合格者とはなりません。

※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/nyushi>)参照

〔2〕「受験票」（【医学部医学科】）及び「願書受理票」（【法学部】、【経済学部】、【創造工学部】、【農学部】）は、**入学試験個人成績等開示申請の際に必要ですので、大切に保管しておいてください。**

また、「大学入試センター試験受験票」は、入学手続の際にも必要ですので、大切に保管しておいてください。

〔3〕ノート型パソコン必携について

（1）創造工学部

本学創造工学部は技術者に求められる先端的な情報教育を行います。そのために、授業でノート型パソコンを使用します。また、研究活動では学内ネットワークやインターネットを通じて、学内外との積極的な情報交流を行います。このため、入学生にノート型パソコンの購入を奨励しています。機種等の詳細については、合格通知後にお知らせします。なお、特別のご事情がある場合は創造工学部学務係までご相談ください。

（2）農学部

本学農学部は高度情報化・ネットワーク社会で活躍する技術者・研究者に求められる情報処理教育を行います。授業や学生実験だけでなく、教員や学外との情報交換等、大学でのさまざまな活動にパソコンを使用します。このため、学生全員にノート型パソコンの購入を奨励しています。機種等の詳細については合格通知後にお知らせします。なお、特別のご事情がある場合は農学部学務係までご相談ください。

8. 入試情報の開示について

〔1〕入学者選抜試験における個人成績等の開示

（1）開示内容

試験成績の開示を希望する受験者には、本人の申請により、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点（大学入試センター試験の得点は合否判定時に採用された科目の得点）並びに総合順位を通知します。その際には、受験した学部・学科等（医学部医学科においては、香川県内高等学校出身者、香川県外高等学校出身者別）における合格者の総合点の最高点及び最低点についても併せて通知します。

ただし、合格者が10人に満たない学部・学科等の受験者には、総合点及び募集要項に記載の配点表に

則した項目の得点のみを通知します。

2020年度入学者選抜試験の成績の開示を希望する者は、下記のとおり申請してください。

(2) 申請方法

下記①～③の書類を同封し、郵送（簡易書留）にて申請してください。郵送以外での申請は認められませんのでご注意ください。

- ① 本学所定の「入学試験個人成績等開示申請書」
(注) 申請書の様式は、本学ホームページ (<https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/>) からダウンロードしてください。
- ② 本学の受験票、願書受理票及び大学入試センター試験受験票のうち、いずれか一つ（大学入試センター試験受験票はコピー不可）
受験票又は願書受理票を添付できない場合は、運転免許証等のコピーを添付してください。
なお、提出された受験票等は入学試験個人成績等通知時に返却します。
- ③ 返信用封筒（長形3号〈約12cm×23.5cm〉の封筒に、本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、414円分（定形50g以内の簡易書留料金分）の郵便切手を貼付したもの）

(3) 申請書受理期間

2020年4月10日（金）から2020年5月8日（金）まで（当日消印有効）

(4) 申請先

〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ TEL(087)832-1182

(5) 申請者に対する開示時期

2020年6月中旬ごろに郵送（簡易書留）にて本人に通知します。

(6) その他

開示に要する手数料は、無料とします。ただし、郵送料は申請者の負担とします。

[2] 入試問題の閲覧

(1) 本学入試問題については、香川大学広報室において閲覧できます。

閲覧時間は、9時から17時までです（土曜日、日曜日、祝日、本学の夏季一斉休業期間（8月中旬）及び12月29日～1月3日を除く。）。

○ 問い合わせ先：香川大学広報室 TEL(087)832-1027

(2) 情報提供の一環として、本学ホームページ上においても、入試問題を公表します（原則として過去1年分のみ。）。なお、著作権許諾の関係により一部公表できない場合もあります。

○ 公表予定期間

2020年7月から約1年間（著作権許諾の関係で多少前後します。）

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

9. 障害を有する入学志願者等との事前相談について

障害を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に、相談してください。

特に、下表に相当する障害がある者については、申出がなかった場合、受験の際、障害等の状態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。下表から判断できない場合は、お問い合わせください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・ 肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	<ul style="list-style-type: none"> ・ 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・ 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの (例) 発達障害 (ADHD, 高機能自閉症等), パニック障害, 頻尿

また、医学部に関しては、心身の障害の程度により、卒業後の資格試験（国家試験）に合格しても「医師」「看護師」等の免許が交付されないことがあります。

関係法令等は、医学部ホームページ (<https://www.med.kagawa-u.ac.jp/>) を参照してください。

〔1〕相談の方法

申請書（本学所定又は本学が必要とする内容が記されたもの、健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

〔2〕問い合わせ先

香川大学入試グループ 〒760-8521 高松市幸町1番1号 TEL(087)832-1182

10. 個人情報の取扱いについて

1. 出願書類に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報）は、入学者選抜、合格通知及び入学手続を行うために利用します。また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料及び教育研究活動の支援と本学の発展のための活動に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。
2. 入学者選抜における個人成績は、入学者選抜の他、調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成）及び合格者の入学後の教務・学生支援関係業務にのみ使用し、本学の関係教職員以外への提供は行いません。また、調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。
3. 国公立大学の合格決定業務を円滑に行うため（追加合格決定業務を含む。）、合格者の情報（氏名及び入学手続状況）は、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ送達されます。
4. 提出された出願書類の個人情報を電算処理するため、当該電算処理に係る業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

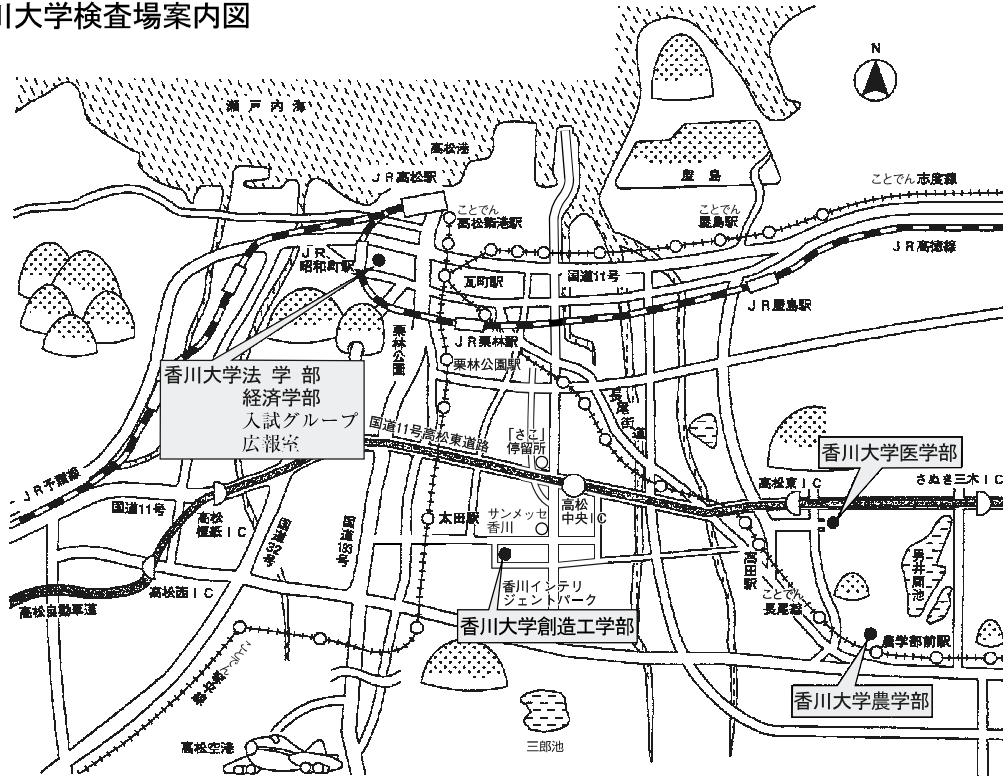
11. 推薦入試Ⅱに関する照会

推薦入試Ⅱに関する照会は、下記あてに行ってください。

香川大学入試グループ	〒760-8521	高松市幸町1番1号 TEL (087) 832-1182
香川大学学務第一係（法学部担当）	〒760-8523	高松市幸町2番1号 TEL (087) 832-1806
香川大学学務第二係（経済学部担当）	〒760-8523	高松市幸町2番1号 TEL (087) 832-1813
香川大学医学部学務課大学院・入学試験係	〒761-0793	木田郡三木町大字池戸 1750番地1 TEL (087) 891-2074
香川大学創造工学部学務係	〒761-0396	高松市林町2217番地20 TEL (087) 864-2015
香川大学農学部学務係	〒761-0795	木田郡三木町大字池戸 2393番地 TEL (087) 891-3015

IV 検査場案内図

1. 香川大学検査場案内図



法学部・経済学部・入試グループ・広報室

J	R	高徳線「高松駅」 → 「昭和町駅」下車 徒歩5分(東へ250m)
バ	ス	J R 高松駅発(高松駅前①②番のりば) ことでんバス ⑪下笠居線・昭和町経由便 「高松駅」 → 「幸町」下車 徒歩2~3分(西へ150m)
		ことでんバス ⑬下笠居線・宮脇町経由便又は⑮香西線・宮脇町経由便 「高松駅」 → 「宮脇町」下車 徒歩2~3分(北へ150m)
		ことでんバス まちなかループバス ①東廻り ②西廻り 「高松駅」 → 「香川大学法学部・経済学部前」下車すぐ
		高松空港発 空港連絡バス → 「中新町」又は「県庁通り・中央公園前」下車 徒歩10分~15分(西へ750m)
タクシー	J R 高松駅 → 香川大学 約10分 約800円	

医学部

電	車	ことでん長尾線「高松築港駅」 → 「高田駅」下車 バス5分 又は 徒歩25分(北東へ1.5km)
バ	ス	J R 高松駅発(高松駅前⑦番のりば) ことでんバス ⑯高松医療センター・大学病院線 「高松駅」 → 「大学病院」下車 徒歩1分(北へ50m)
		タクシー J R 高松駅 → 香川大学医学部 約30分 約4,000円

創造工学部

電	車	ことでん琴平線「高松築港駅」 → 「太田駅」下車 バス11分
バ	ス	J R 高松駅発(高松駅前⑧番のりば) ことでんバス ⑤川島線・レインボー通り経由便 「高松駅」 → 「香川大学創造工学部前」下車 徒歩1分(南へ50m)
		ことでんバス ⑥川島線・サンメッセ香川経由便 「高松駅」 → 「サンメッセ香川」下車 徒歩10分(西へ500m)
		高速バス「高松中央インター南」下車 北西へ徒歩3分(200m) 又は ↓ 「高松中央インターバスターミナル」下車 西へ徒歩5分(380m) ことでんバス ⑥川島線・サンメッセ香川経由便 ⑥西植田線 「さこ」 → 「サンメッセ香川」下車 徒歩10分(500m) ※徒歩の場合、「高松中央インター南」から創造工学部まで約25分(約1.8km) 「高松中央インターバスターミナル」から創造工学部まで約30分(約2.0km)
タクシー	J R 高松駅 → 香川大学創造工学部 約30分 約3,500円	

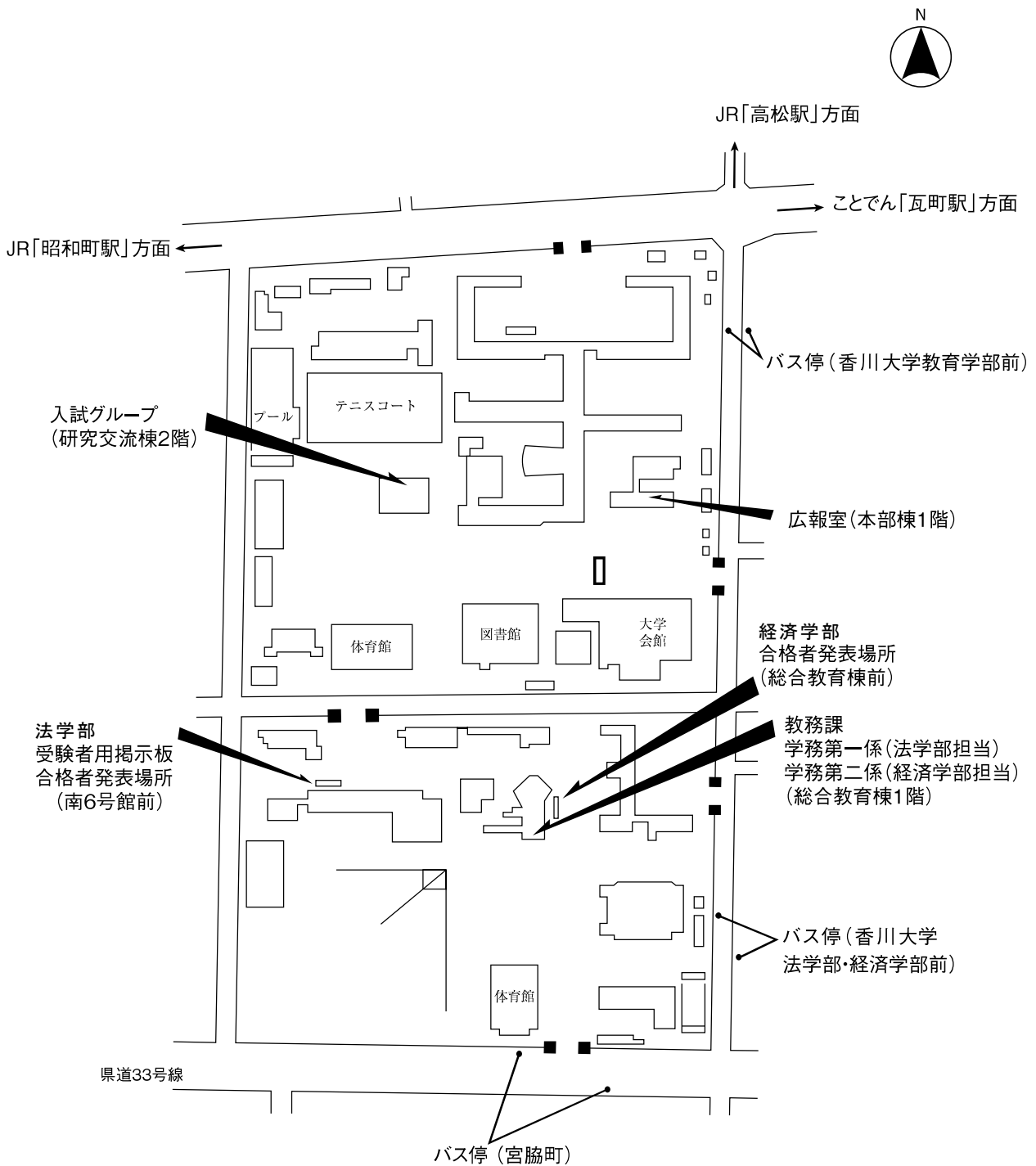
農学部

電	車	ことでん長尾線「高松築港駅」 → 「農学部前駅」下車 徒歩2分(北へ100m)
バ	ス	大川バス 引田線(高松駅前⑧番のりば)「高松駅」 → 「農学部前」下車 徒歩5分(北へ250m)
タクシー	J R 高松駅 → 香川大学農学部 約40分 約4,400円	

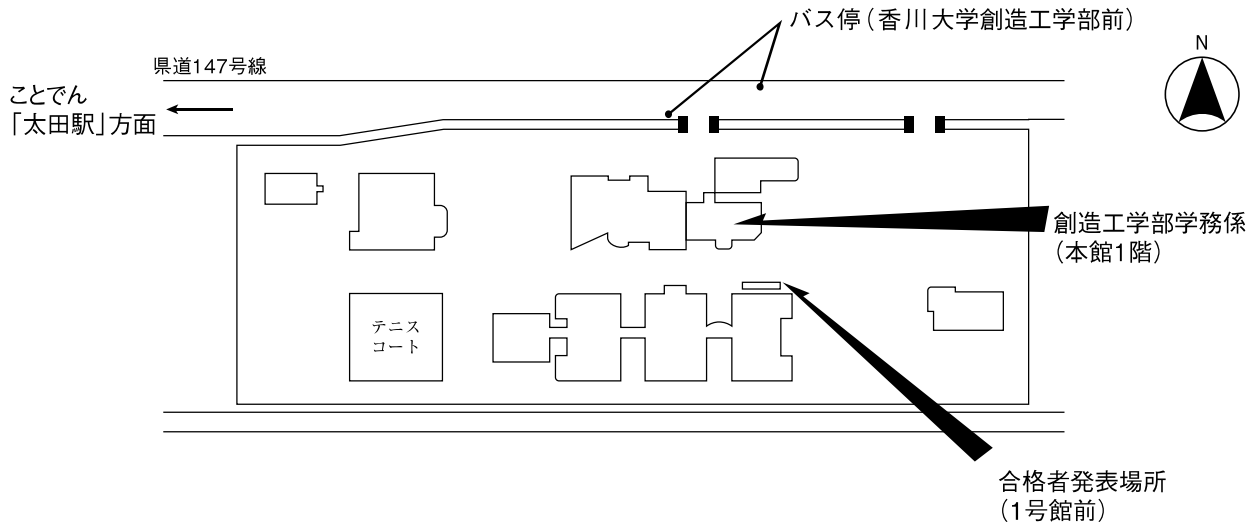
(注) 電車、バス等の運行時刻については、受験者各自が確認してください。また、バス路線等については、変更になる場合もあるので注意してください。

2. 香川大学建物配置図

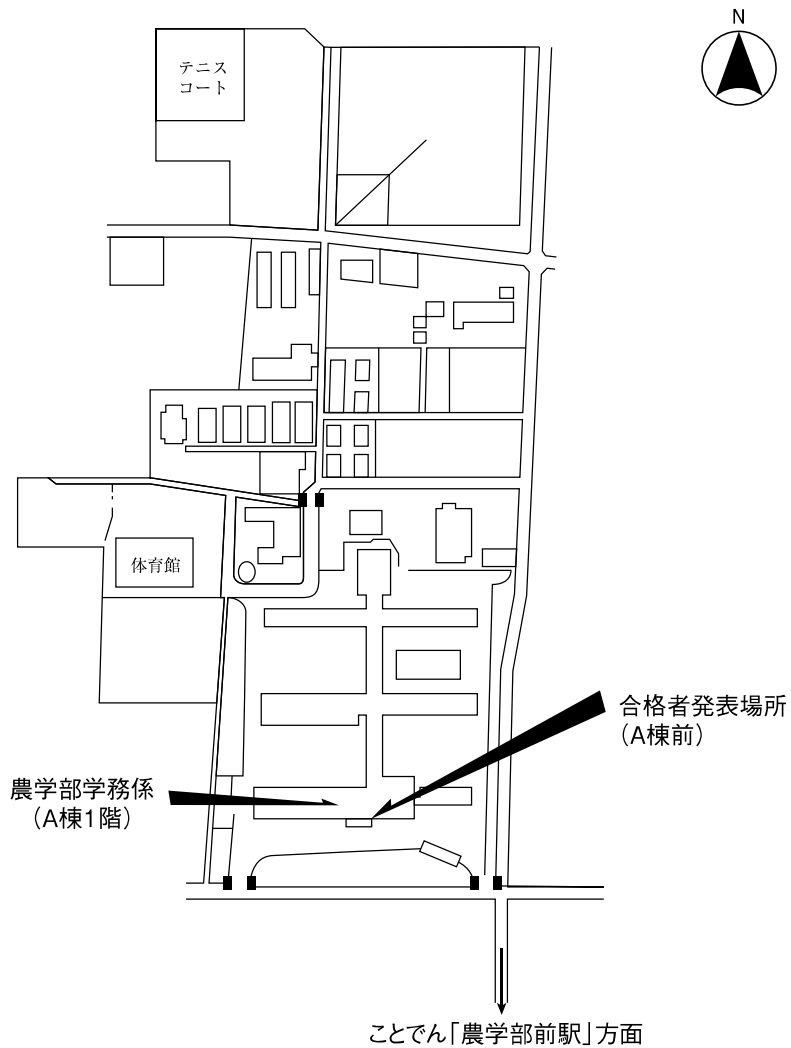
幸町北キャンパス
幸町南キャンパス (法学部・経済学部)



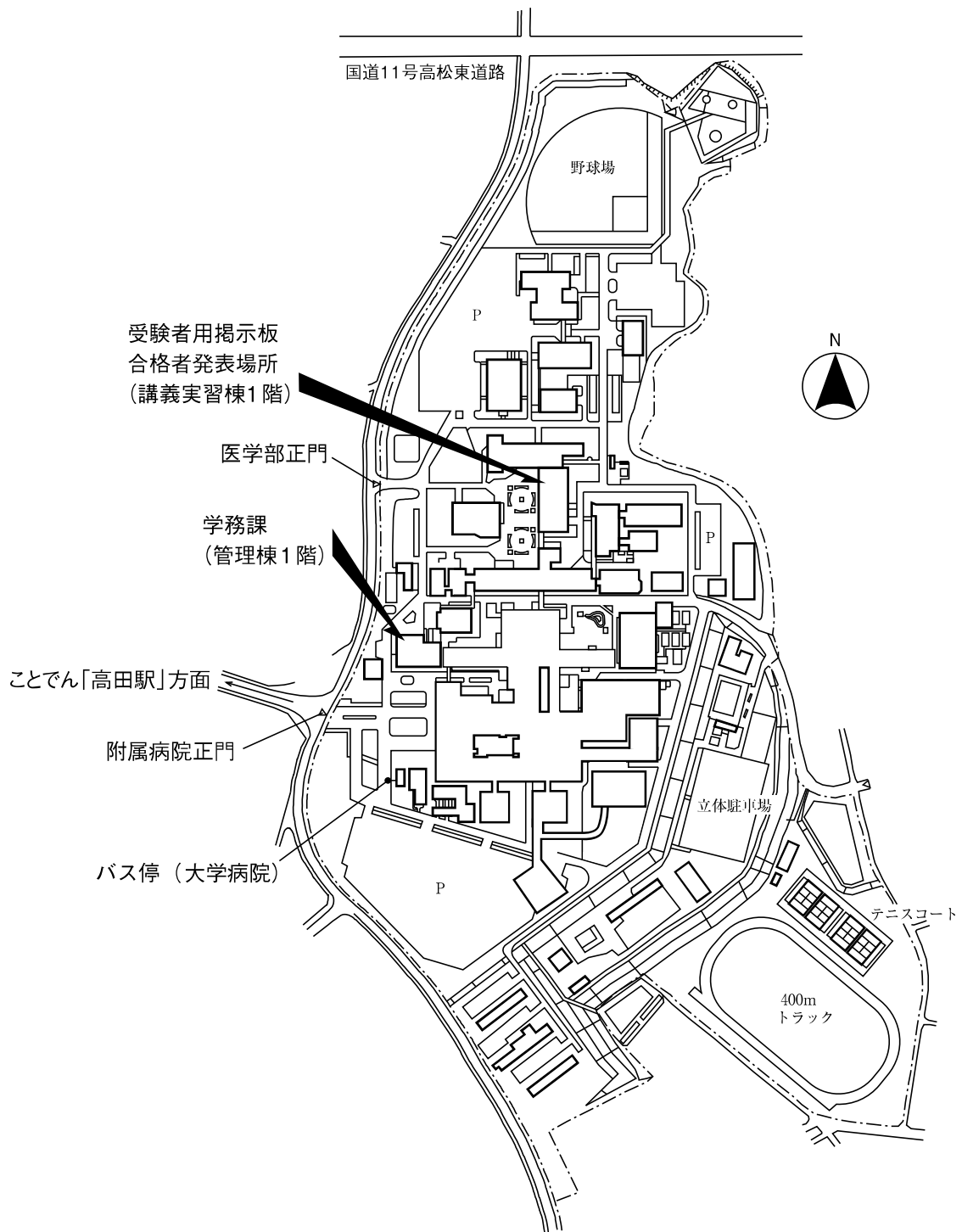
林町キャンパス（創造工学部）



三木町農学部キャンパス（農学部）



三木町医学部キャンパス（医学部）



入学試験等に関する照会先

香川大学入試グループ	TEL (087) 832-1182 〒760-8521 高松市幸町1番1号
香川大学教務課学務第一係 (法学部担当)	TEL (087) 832-1806 〒760-8523 高松市幸町2番1号
香川大学教務課学務第二係 (経済学部担当)	TEL (087) 832-1813 〒760-8523 高松市幸町2番1号
香川大学医学部学務課 大学院・入学試験係	TEL (087) 891-2074 〒761-0793 木田郡三木町大字池戸1750番地1
香川大学創造工学部学務係	TEL (087) 864-2015 〒761-0396 高松市林町2217番地20
香川大学農学部学務係	TEL (087) 891-3015 〒761-0795 木田郡三木町大字池戸2393番地

香川大学ホームページ
<https://www.kagawa-u.ac.jp/>

インターネット出願サイト
<https://portal.postanet.jp/shikoku/entry>

インターネット出願の操作方法に関する照会先

インターネット出願専用コールセンター
TEL (075) 211-6556

※受付期間

【医学部医学科】
2019年10月18日(金)～11月8日(金) ※土日・祝・休日を除く
9:00～17:00

【法学部・経済学部・創造工学部・農学部】
2020年1月6日(月)～1月24日(金) ※土日・祝・休日を除く
9:00～17:00

～ 不測の事態発生時等における諸連絡について ～

災害等の不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合等の対応については、上記の本学ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

また、入学試験に関する情報についても本学ホームページ等に随時掲載しますので、試験当日まで注意してご覧ください。